

松波小 道徳通信



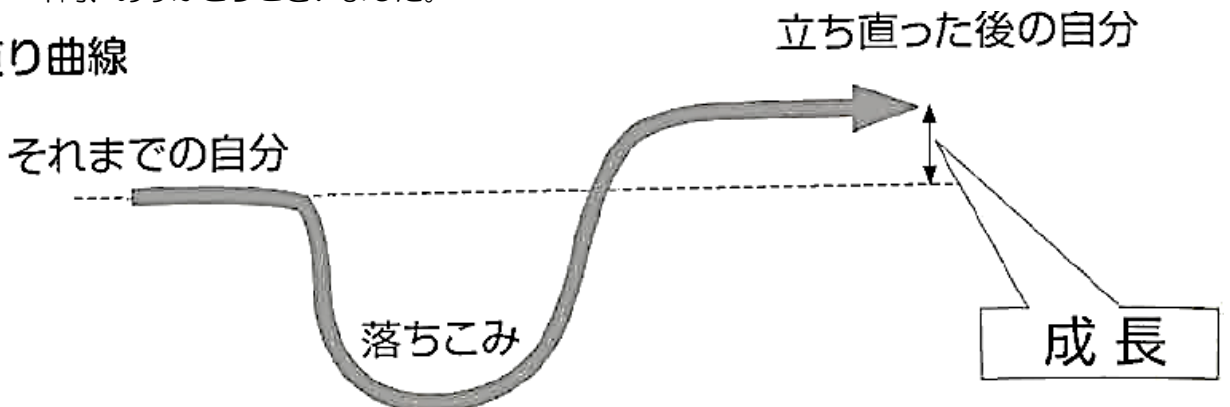
元気！しなやか！へこたれない！

本校では今年度「希望と勇気、努力と強い意志」を中心に道徳教育を推進していきました。これから子どもたちが生きる時代が目まぐるしくかわる予測困難な時代であり、ピンチや失敗、ストレスなどの困難を乗り越え回復する力（レジリエンス）を子どもたちにつけるために、授業をはじめさまざまな教育活動を通して道徳教育を行ってきました。そんな中起きた能登半島地震。大人でもひどく落ち込み、立ち直るまでに時間がかかるこの状況でも、松波っ子はみな今の自分にできることを懸命にし、回復しようとしています。

今年度最後となるこの通信では、「立ち直り曲線」についてお話しします。本校の子どもたちに身に付けさせたいレジリエンスには、立ち直り曲線というものがあります。落ち込みから立ち直ったあとは、それまでの自分より少しだけ上に上がる、その分が「成長」です。人によって、出来事によって、立ち直る時間は変わります。これからも子どもたちはピンチや失敗、ストレスなどの困難を避けては通れません。しかし、「元気」「しなやか」「へこたれない」を合言葉に頑張ってきた松波っ子のみんなは、きっと成長し続けると思います。来年度も、学校全体でレジリエンスを育てることを、授業をはじめさまざまな教育活動を通して行っていこうと考えています。

保護者の皆様にはこの一年間、道徳授業の参観やアンケートの回答等たくさんお世話になりました。これからもご家庭で子どもたちと道徳の授業について話し合うなど、子どもたちの豊かな心の成長につなげていただくと幸いです。一年間、ありがとうございました。

●立ち直り曲線



①げんき



②しなやか



③へこたれない



出典：イラスト版子どものレジ

リエンス[合同出版]



授業のようす、紹介します（＾＾）

今回はかがやき学級の授業の様子を紹介します。「世界の小学生」というお話から、自国と他国の文化を比べ、他国の人々や文化に関心をもとうとする気持ちを高めました。限られたスペースでの学習ではありますが、ICTを活用しながら広い世界に思いを馳せていました☆

